

分析法凡例 GC (Gas Chromatograph) : ガスクロマトグラフ
 ECD (Electron Capture Detector) : 電子捕獲型検出器
 FID (Flame Ionization Detector) : 水素炎イオン化検出器
 FPD (Flame Photometric Detector) : 炎光光度検出器
 MS (Mass Spectrometer) : 質量分析計
 NPD (Nitrogen Phosphorous Detector) : 窒素リン検出器

No.	CAS RN	物質名称	①測定範囲 OELの1/10及び 2倍が測定範囲 に入っていれば ○、不明確なら ば△、データな しならばND	②抽出/脱着率 または回収率 値が75%以上な らば○ 75%未満ならば △ データなしなら ばND	③保存安定性 値が90%以上な らば○ 90%未満ならば △ 50%程度ならば ×データなしな らばND	④破過 ○はOELの2倍 で破過の可能性 なし △はOELの2倍 で破過の可能性 あり データがなけれ ばND	測定方法	捕集法	溶解法	分析法	測定法の総合評価 ○:OK(備考ありを含む) △:要確認(備考参照) P:検証や他の方法の探索が必要	総合評価の実用上の判断 ○ or P (○物質のみ表示)	備考
1	54-11-5	3-(1-メチル-2-ピロリジニル)ピリジン (別名:ニコチン)	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	XAD-4捕集管 0.1~1.0 L/min 5~600 min	酢酸エチルwith0.01%トリエチルアミン 1mL	GC/NPD	△	○	・濃度基準値を超える高濃度では捕集時間の短縮や捕集流速を下げる。
2	64-17-5	エタノール	○	ND	ND	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	ヤシ殻活性炭管 0.05 L/min以下 最大通気量1L (採 気時間2.0~20 min)	1% 2-ブタノール入り二 硫化炭素 1 mL	GC/FID	△	○	・0.05 L/minで120分程度は捕集可能。 ・捕集後できるだけ速やかに測定すること。
3	71-23-8	ノルマル-プロピルアルコール	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	Anasorb747 0.05 L/min 240 min	N,N-ジメチルホルムアミ ド/二硫化炭素 (60/40) 2 mL	GC/FID	○	○	
4	71-41-0	1-ペンタノール	○	○	ND	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	球状活性炭 0.2 L/min 240 min	二硫化炭素 5 mL 球状活性炭管の1層目先端 のガラスウールと前層は 一緒に脱着	GC/FID	○	○	・捕集後できるだけ速やかに測定すること。
5	74-98-6	プロパン	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	Carbosieve S-III 50 minutes at 0.1 L/min (5 L)	二硫化炭素	GC/FID	△	○	・捕集量が5Lを超えると、後段に漏れるので前後段を分析する。 ・標準品がガスであるので、取扱いに注意する。
6	75-61-6	ジプロモジフルオロメタン	○	○	ND	△	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	ヤシ殻活性炭管2 本連結 0.01~0.2 L/min 通気量2.5 L~10 L (採気時間12.5~ 1000 min)	2-プロパノール 1 mL 時々攪拌しながら1晩放置 (2連結した活性炭チュー ブは別々のバイアルに取り 出す)	GC/FID	△	○	・捕集後できるだけ速やかに測定すること。 ・検量線の調製は0°C以下の環境で行うこと。 ・濃度基準値を超える高濃度では捕集時間の短縮や捕集流速を下げる。
7	75-69-4	トリクロロフルオロメタン (別名: CFC-11)	○	○	○	△	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	ヤシ殻活性炭管 0.01~0.05 L/min 推奨通気量0.3~7 L (採気時間6~ 700 min) * 480 minまでの 通気時間が適切で ある。	二硫化炭素 5 mL	GC/FID	△	○	・濃度基準値を超える高濃度では捕集時間の短縮や捕集流速を下げる。
8	75-85-4	2-メチル-2-ブタノール	○	○	ND	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	球状活性炭管 0.2 L/min 240 min	二硫化炭素 5 mL 球状活性炭管の1層目先端 のガラスウールと前層は 一緒に脱着	GC/FID	○	○	・捕集後できるだけ速やかに測定すること。
9	77-47-4	ヘキサクロシクロペンタジエン	○	○	ND	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	Porapak T捕集剤 0.01~0.2 L/min 450 min	ヘキサン 1 mL	GC/ECD	○	○	・捕集後できるだけ速やかに測定すること。

10	24	79-46-9	2-ニトロプロパン	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	Chromosorb 106 0.01~0.05 L/min 10~200 min	酢酸エチル 1 mL	GC/FID	△	○	・濃度基準値を超える範囲では破過の可能性があるので、捕集流量を下げる、捕集時間を短縮するなどを検討する。
11	33	95-63-6	1,2,4-トリメチルベンゼン	○	○	ND	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	活性炭管 (Abasorb CSC) 50 mL/min 240 min	二硫化炭素/N,N-ジメチルホルムアミド (99/1) 1 mL	GC/FID	○	○	・捕集後できるだけ速やかに測定すること。
12	38	100-51-6	ベンジルアルコール	○	○	○	○	(ろ過+固体)捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	グラスファイバーフィルター+InertSep Slim-J AERO SDB400 0.2 L/min、1 L/min ~240 min(0.2 L/min)、~120 min(1 L/min)	メタノール フィルター：2 mL Slim-J：5 mL	GC/FID	△	○	・IFV評価：25 ・塗膜剥離剤として使用する際にスプレーガンにより吹き付けることも想定してろ過捕集と固体捕集とする。
13	40	103-11-7	アクリル酸2-エチルヘキシル	○	○	○	○	固体(反応)捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	4-tert-butylcatecholでコーティングされたヤシ殻活性炭管 0.1 L/min 120 min	二硫化炭素 1 mL	GC/FID	○	○	・捕集剤は輸入品だが入手可能。
14	41	104-51-8	ノルマル-ブチルベンゼン	○	○	ND	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	球状活性炭管 0.2 L/min 240 min	二硫化炭素 5 mL 球状活性炭管の1層目先端のガラスウールと前層は一緒に脱着	GC/FID	○	○	・捕集後できるだけ速やかに測定すること。
15	42	105-46-4	酢酸sec-ブチル	○	○	ND	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	ヤシ殻活性炭管 0.05 L/min 240 min	二硫化炭素 1 mL	GC/FID	○	○	・捕集後できるだけ速やかに測定すること。
16	44	106-87-6	4-オキシラニル-1,2-エポキシシクロヘキサン	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	XAD-2 短時間(15分間)：0.2 L/min、 長時間(240分間)：0.1 L/min 15分間：3 L、240分間：24 L	二硫化炭素 1 mL	GC/MS	△	○	・検量線の直線範囲が低濃度側にあるため、2 µg/mLを超えるときは希釈が必要。
17	45	106-97-8	n-ブタン	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	Carbosieve S-III 2本を連結する 0.05 L/min 60 min	二硫化炭素 1 mL	GC/FID	○	○	
18	46	107-20-0	クロロアセトアルデヒド	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	シリカゲル捕集管 0.5 L/min 15 min	アセトニトリル 3 mL	GC/ECD	○	○	
19	47	107-66-4	リン酸ジ-ノルマル-ブチル	○	○	○	○	ろ過捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	PTFEフィルター(2Pカセット入り) 1~3 L/min 16.7~250 min	アセトニトリル 5 mL	GC/FPD	○	○	・捕集後誘導体化する

20	48	107-87-9	メチルプロピルケトン	○	○	ND	○	固体捕集ーガスクロマトグラフ分析方法	ヤシ殻活性炭管 0.01~0.2 L/min 5~1000 min	二酸化炭素 1 mL	GC/FID	△	○	・活性炭上で目的成分の変性が起きる可能性があるため、できるだけ早く分析する。
21	50	108-65-6	プロピレングリコールメチルエーテルアセタート	○	○	○	○	固体捕集ーガスクロマトグラフ分析方法	ヤシ殻活性炭管 0.1 L/min 100 min	ジクロロメタン/メタノール (95/5) 1 mL	GC/FID	○	○	
22	51	108-67-8	1,3,5-トリメチルベンゼン	○	○	ND	○	固体捕集ーガスクロマトグラフ分析方法	活性炭管 (Abasorb CSC) 50 mL/min 240 min	二酸化炭素/N,N-ジメチルホルムアミド (99/1) 1 mL	GC/FID	○	○	・捕集後できるだけ速やかに測定すること。
23	52	108-83-8	ジイソブチルケトン	○	○	ND	○	固体捕集ーガスクロマトグラフ分析方法	ヤシ殻活性炭管 0.01~0.2 L/min 5~1000 min	二酸化炭素 1 mL	GC/FID	○	○	・捕集後できるだけ速やかに測定すること。
24	55	109-94-4	ギ酸エチル	○	○	ND	○	固体捕集ーガスクロマトグラフ分析方法	ヤシ殻活性炭管 0.01~0.2 L/min 30~1000 min(0.01 L/minの時)、1.5~50 min(0.2 L/minの時)	二酸化炭素 1 mL	バックドカラムーGC/FID、キャピラリカラムーGC/MS	○	○	・捕集後できるだけ速やかに測定すること。
25	57	110-43-0	メチル-ノルマル-ペンチルケトン (別名: 2-ヘプタノン)	○	○	ND	○	固体捕集ーガスクロマトグラフ分析方法	ヤシ殻活性炭管 0.01~0.2 L/min 5~2500 min	1%メタノール入り二酸化炭素 1 mL	GC/FID	○	○	・捕集後できるだけ速やかに測定すること。
26	58	110-62-3	1-ペンタナール (別名: n-バレラルデヒド)	○	○	○	○	固体 (反応) 捕集ーガスクロマトグラフ分析方法	(10% 2-(ヒドロキシメチル)ピペリジン) コーティングXAD-2捕集管 0.01~0.04 L/min 50~250 min	トルエン 2 mL	GC/FID	○	○	・捕集剤は入手可能 ・流速が速すぎると、破過する可能性があるため、推奨範囲を守る
27	59	110-83-8	シクロヘキセン	○	○	○	○	固体捕集ーガスクロマトグラフ分析方法	ヤシ殻活性炭管 0.01L/min 400 min	二酸化炭素 1 mL	GC/FID	○	○	
28	60	111-46-6	ジエチレングリコール	○	○	ND	○	(ろ過+固体) 捕集ーガスクロマトグラフ分析方法	ガラス繊維フィルター+XAD-7をIFV Pro Samplerにセットする 1L/min 240 min	メタノール 3 mL XAD-7の1層目先端のガラスワールと1層目は合わせて脱着した。	GC/FID	○	○	・IFV評価: 0.75 ・できるだけ速やかに分析する

29	64	117-84-0	フタル酸ジ・ノルマル・オクチル	○	○	○	○	(ろ過+固体) 捕集 -ガスクロマトグラ フ分析方法	Tenax-TA-OVS (ガラス繊維フィ ルター+Tenax TA) 1.0L/min 240 min	トルエン 4 mL	GC/FID	○	○	・IFV評価: 0.0001 ・液体物質でありフィルターで捕集可能だが、通気により破過が生じるため捕集剤が必要である
30	75	131-11-3	フタル酸ジメチル	○	○	○	○	(ろ過+固体) 捕集 -ガスクロマトグラ フ分析方法	Tenax-TA-OVS (ガラス繊維フィ ルター+Tenax TA) 1.0L/min 240 min	トルエン 4 mL	GC/FID	○	○	・IFV評価: 6.4
31	78	137-32-6	2-メチルブタノール	○	○	ND	○	固体捕集-ガスクロ マトグラフ分析方法	球状活性炭管 0.2 L/min 240 min	二酸化炭素 5 mL 球状活性炭管の1層目先端 のガラスウールと前層は 一緒に脱着	GC/FID	△	○	・できるだけ捕集後速やかに分析する。
32	79	138-22-7	乳酸ノルマル-ブチル	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロ マトグラフ分析方法	ヤシ殻活性炭管 0.20 L/min 50 min	ジクロロメタン/メタノール (95/5) 1 mL	GC/FID	○	○	
33	80	140-11-4	酢酸ベンジル	○	○	○	○	固体(反応) 捕集- ガスクロマトグラフ 分析方法	ターシャリ-ブチル カテコール含浸ヤ シ殻活性炭管 0.1 L/min 100 min	二酸化炭素 1 mL	GC/FID	○	○	・捕集剤は輸入品だが入手可能。
34	84	150-76-5	パラ-メトキシフェノール	○	○	○	○	固体捕集-ガスクロ マトグラフ分析方法	XAD-7捕集管 0.2 L/min 100 min	メタノール 1 mL	GC/FID	○	○	
35	86	298-02-2	ジチオリオン酸O,O'-ジエチル-S-エチルチオメチル (別 名: ホレート)	○	○	○	○	(ろ過+固体) 捕集 -ガスクロマトグラ フ分析方法	OVS-2 (石英フィ ルター+XAD-2) 0.2~1 L/min 12~1200 min	トルエン/アセトン (9/1) 2 mL	GC/FPD	○	○	・IFV評価: 210 ・農業であり噴霧を想定してろ過捕集と固 体捕集とする
36	91	460-19-5	オキサロトリル (別名: ジシアン)	○	○	○	○	固体(反応) 捕集- ガスクロマトグラフ 分析方法	2-(ヒドロキシメチ ル)ピペリジン含浸 XAD-2 0.1~0.2 L/min 15~60 min	トルエン 1 mL	GC/NPD	○	○	・捕集剤は輸入品だが入手可能。
37	92	504-29-0	2-アミノピリジン	○	○	○	○	ろ過(反応) 捕集- ガスクロマトグラフ 分析方法	硫酸含浸フィル ター 1.0 L/min 240 min	0.1M 水酸化ナトリウム水 溶液 3mL	GC/NPD	○	○	
38	93	506-77-4	塩化シアン	○	○	ND	○	固体(反応) 捕集- ガスクロマトグラフ 分析方法	2-(ヒドロキシメチ ル)ピペリジン含浸 XAD-2 0.2 L/min 15~120 min	トルエン 1 mL	GC/NPD	○	○	・捕集剤は輸入品だが入手可能。 ・捕集後できるだけ速やかに測定すること。

49	161	22224-92-6	N-イソプロピルアミノホスホン酸O-エチル-O-(3-メチル-4-メチルチオフェニル) (別名: フェナミホス)	○	○	○	○	(ろ過+固体) 捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	OVS-2 (石英フィルター+XAD-2) 0.2~1 L/min 12~1200 min	トルエン/アセトン (9/1) 2 mL	GC/FPD	○	○	IFV評価: 0.33
50	167	54839-24-6	プロピレングリコールモノエチルエーテルアセテート	○	○	ND	○	固体捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	活性炭管 0.33L/min 120min	ジクロロメタン/メタノール (7/3) 5mL	GC/FID	○	○	・捕集後できるだけ速やかに測定すること。
以下R4年度及びR5年度検討対象物質														
51	R4_83	139-13-9	ニトリロ三酢酸	○	○	○	○	ろ過捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	ガラス繊維フィルター 1 L/min 240 min	超純水 10 mL 誘導体化が必要だが、難易度は高くない	GC/MS	○	○	
52	R4_72	122-14-5	チオリン酸O,O-ジメチル-O-(3-メチル-4-ニトロフェニル) (別名: フェニトロチオン)	○	○	○	○	(ろ過+固体) 捕集-ガスクロマトグラフ分析方法	NOBIAS RP-SG1WA 0.2 L/min 10~240 min	ジクロロメタン 5 mL マトリックスとしてPEGを添加	GC/MS	○	○	・IFV評価: 2.0 ・高濃度捕集は短時間捕集とする